



ユネスコ

「ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)」は、国際連合の専門機関の一つとして、様々な活動を展開しています。ユネスコへの理解と認識を深め、活動の一端を紹介します。

世界寺子屋運動

書き損じハガキでできること

書き損じたり、汚れたりして使っていないハガキはありますか? 家庭で眠っているハガキを、西宮ユネスコ協会へお寄せください。

同協会は、書き損じハガキを切手に換えて募金し、「世界寺子屋運動」の識字教育に役立てています。

世界には、さまざまな理由で学校に行けない子どもたちがいます。

子どもたちや、文字の読み書きができない人が約10億人もいます。「世界寺子屋運動」は、このような人びとに「学びの場」を「寺子屋」を提供し、教育を支援していく活動です。

一人でも多くの子どもたちが学校(寺子屋)へ通うことができるよう、皆さんのご協力をお願いします。

募金は、現地で次のように使われています。

寺子屋の建設費、修繕費

教材の作成、学習に必要な備品の購入費(50円の書き損じハガキ1枚分、カンボジアではノート1冊と鉛筆1本、ネパールでは鉛筆7本などが買えます)

教員の養成、研修費など

未使用切手・テレホンカードも集めています

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない

(ユネスコ憲章前文より)



文字を学ぶアフガニスタンの子どもたち。「世界寺子屋運動」では識字教育を支援しています (写真提供 日本ユネスコ協会連盟)

世界に平和を 子どもも笑顔

日本で生まれた民間ユネスコ活動

世界で初めての民間によるユネスコ協力団体は、1947年(昭和22年)に仙台で生まれました。この運動は全国へ波及し、翌年には日本ユネスコ協会連盟(現在、社団法人日本ユネスコ協会連盟)が全国の協

会の連盟体として設立されました。

その後、民間ユネスコ運動は日本から世界中へ広がり、現在では100カ国以上で5300もの民間団体が活動しています。

西宮ユネスコ協会の活動

国際貢献を身近かに

「西宮ユネスコ協会」は、民間ユネスコ活動団体として1962年(昭和37年)に創設されました。会員は現在約150人。

市教育委員会との共催事業をはじめ地域に根ざした各種活動を行うとともに、近畿ブロック研究会や日本ユネスコ全国大会に参加し、活動の振興を図っています。

国際理解講座

国際理解を深めるとともに、ユネスコ精神の啓発を図っています(今年度は「ボランティア」をテーマに9月28日、10月26日、11月29日に開催)。

会員を募集中

西宮ユネスコ協会は、会員を募集しています。18歳以上ならだれでも入会できます。世界中の人たちがみ

ユネスコ 世界児童画展

市内の幼稚園児や小学生が描いた絵と、世界各国から送られてくる児童画を一堂に展示。市内の子どもたちの作品は、外国でも展示され、世界の子どもたちとの友好の輪を広げています。

今年度は、来年3月16日から21日まで市民ギャラリーで開催の予定。

チャリティバザー

日本ユネスコ協会連盟の「コアアクション事業」(発展途上国の開発に、先進国の人々が自らかわりをもつ、んな仲良く幸せに暮らせるよう、あなたも、あなたの友だちも、ぜひ参加してみませんか。

入会金は1000円、年会費は普通会員5000円、青年会員(35歳未満)3500円です。

阪神間ユネスコ協会合同事業

芦屋・尼崎・伊丹・川西・神戸・三田・宝塚・西宮のユネスコ協会が合同で、講演会や文化施設の見学会などの事業を行い、連携を深めています。

その他

・会報紙の発行
・英語教室、研修見学会、懇親パーティーなどの開催

《問合せ先》

西宮ユネスコ協会

〒662-8567
六湛寺町3-1 市役所東館7階
市人権教育推進課内
☎ 0798・35・3890



阪神米穀のお米

えっさん

新米って美味しい!

お米のいちばんおいしい季節がきました。新米は、収穫された年の12月までに精米・販売されたお米のこと。ツヤの良さが違います。

いつも食べるお米にも増して一粒一粒の弾力が味わえる他、水分を多く含む香りの豊かさは新米ならでは。

美味しい「ごはん」は美味いうちに!

■本社 TEL.0798(26)0221(代表)

阪神米穀は「おいしいごはんを食べよう国民運動」を応援しています。